

## 学習単元

3年生4章 二次関数

3

— 变域・変化の割合 —

## 目標

1

増減の様子をとらえ、「年の变域」を求めらる！

2

「变化の割合」の理解を深めて求められる！

## ⑥ $y$ の変域を求めるPoint!

例  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフで考える。



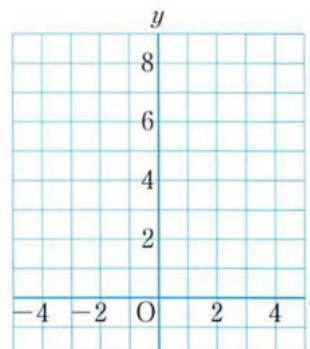
Point

$x$ の変域のパターンは  
「」パターン！

原点を含むか。

含まないか。  
~~~~~

(i)  $x$ の変域が「原点を含まない」場合

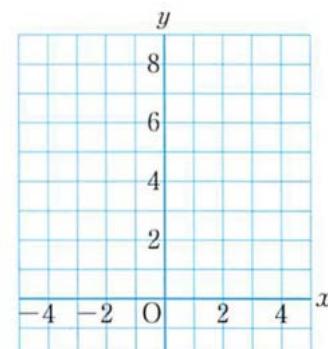


最大値  
 $x = ( )$ のとき  
 $y = ( )$

最小値  
 $x = ( )$ のとき  
 $y = ( )$

例  $-4 \leq x \leq -2$  のとき

答 \_\_\_\_\_



最大値  
 $x = ( )$ のとき  
 $y = ( )$

最小値  
 $x = ( )$ のとき  
 $y = ( )$

例  $1 \leq x \leq 3$  のとき

答 \_\_\_\_\_



① グラフをかいて  
正確に理解  
しておこう！

② 「代入」だけで  
すくなく正解でき  
ない！



## ⑥ $y$ の変域を求めるPoint!

例  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフで考える。

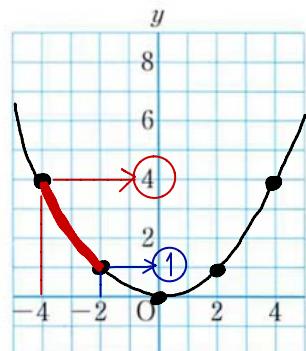


Point

$x$ の変域のパターンは  
「2」パターン！

原点を含むか。  
含まないか。

(i)  $x$ の変域が「原点を含まない」場合

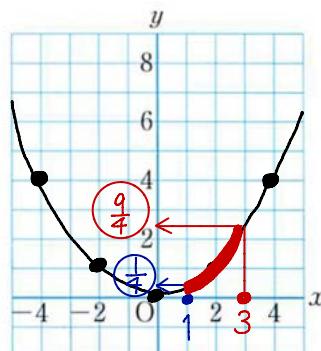


最大値  
 $x = -4$  のとき  
 $y = 4$

最小値  
 $x = -2$  のとき  
 $y = 1$

例  $-4 \leq x \leq -2$  のとき

$$1 \leq y \leq 4$$



最大値  
 $x = 3$  のとき  
 $y = \frac{9}{4}$

最小値  
 $x = 1$  のとき  
 $y = \frac{1}{4}$

例  $0 \leq x \leq 3$  のとき

$$\frac{1}{4} \leq y \leq \frac{9}{4}$$

① グラフをかいて  
正確に理解  
しておこう！

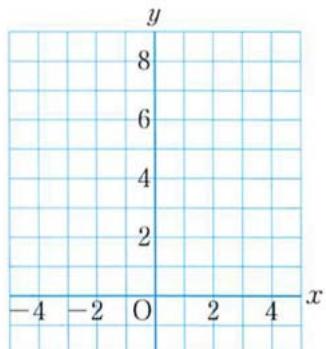
② 「代入」だけで  
すくなく正解でき  
ない！

⑥  $y$  の変域を求める Point!

例

$y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフで考える。

(ii)  $x$  の変域が「原点を含む」場合



最大値  
 $x = ( )$  のとき  
 $y = ( )$

最小値  
 $x = ( )$  のとき  
 $y = ( )$

例  $-4 \leq x \leq 2$  のとき

答 \_\_\_\_\_



今回の  $x$  の変域  
でのグラフは、  
A の部分。

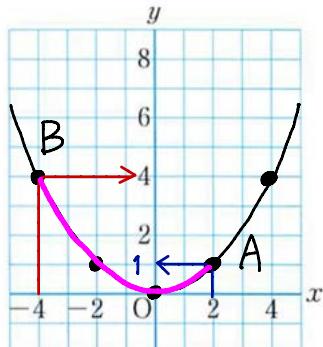
最小値は「A」  
ではなく、「O」  
が取る！

⑥  $y$  の変域を求める Point!

例

$y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフで考える。

(ii)  $x$  の変域が「原点を含む」場合



最大値  
 $x = -4$  のとき  
 $y = 4$

最小値  
 $x = 0$  のとき  
 $y = 0$

⑥  $-4 \leq x \leq 2$  のとき  
 $0 \leq y \leq 4$



今回の  $x$  の変域  
でのグラフは、  
A の部分。

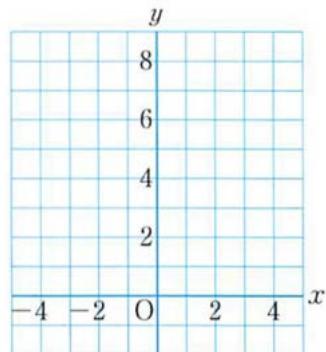
最小値は「A」  
ではなく、「O」  
が取る！

## 練習問題

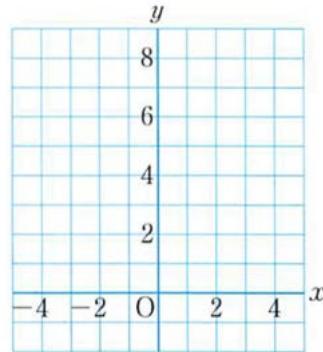
### 類題

$y = \frac{1}{2}x^2$  について  $x$  の変域  
が次のとき、 $y$  の変域を求めなさい！

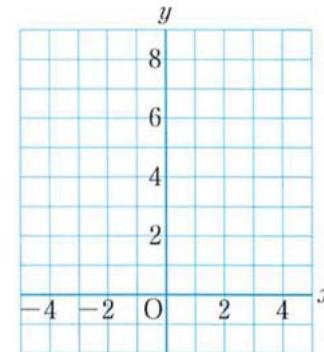
①  $-2 \leq x \leq 1$



②  $-3 \leq x \leq 7$



③  $-4 \leq x \leq -1$

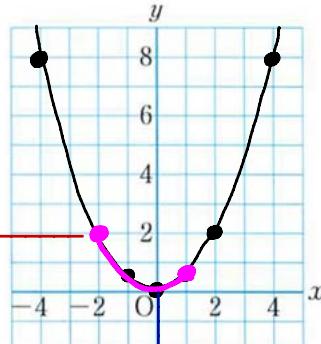


## 練習問題

### 類題

$y = \frac{1}{2}x^2$  について  $x$  の変域  
が次のとき、 $y$  の変域を求めなさい！

①  $-2 \leq x \leq 1$



$0 \leq y \leq 2$

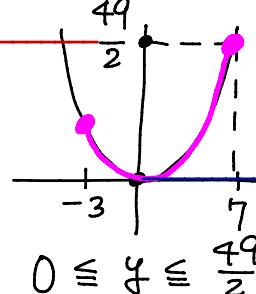
**最大値**  
 $x = -2$  のとき  
 $y = 2$

**最小値**  
 $x = 0$  のとき  
 $y = 0$

②  $-3 \leq x \leq 7$



グラフ用紙に入らないときは、**自作で！**



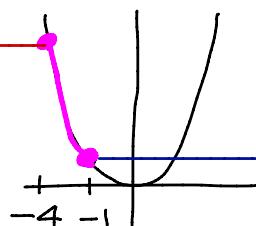
$0 \leq y \leq \frac{49}{2}$

**最大値**  
 $x = 7$  のとき  
 $y = \frac{49}{2}$

**最小値**  
 $x = 0$  のとき  
 $y = 0$

③  $-4 \leq x \leq -1$

$x$  の変域に 0 が含まれているので  
「代入」でも解けるが、  
**簡単にグラフをかいて解きたい！**



**最大値**  
 $x = -4$  のとき  
 $y = 8$

**最小値**  
 $x = -1$  のとき  
 $y = \frac{1}{2}$

## ④ 变化の割合の理解

関数  $y = x^2$  について、 $x$  の値が 1 から 3 まで  
増加するときの変化の割合を求めなさい。

$$\text{変化の割合} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{9 - 1}{3 - 1}$$

$$= \frac{8}{2} \\ = 4$$

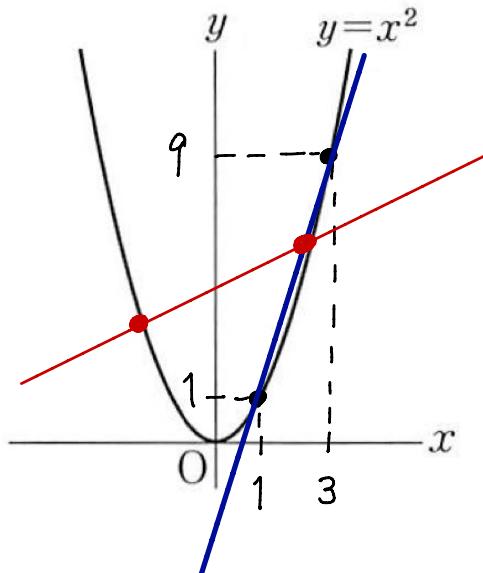


増加量を求める表

$y = x^2$  は  $x$  の値  
を代入して  $y$  の値を求める！

|     |                   |                      |
|-----|-------------------|----------------------|
| $y$ | $1 \rightarrow 9$ | $\rightarrow (1, 1)$ |
| $x$ | $1 \rightarrow 3$ | $(3, 9)$             |

### ④ グラフでの変化の割合



2点  $(1, 1), (3, 9)$  を  
通る直線の傾きを  
表している！



2点によって  
傾きが異なる  
のが二次関数  
における  
変化の割合は  
一定ではない。

## ② 变化の割合の理解 ② (公式)

$y = ax^2$  について  $x$  の値が  $x_1$  から  $x_2$  まで増加するときの 变化の割合を  
求めなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{2} &= \frac{y \text{ 増}}{x \text{ 増}} = \frac{ax_2^2 - ax_1^2}{x_2 - x_1} = \frac{a(x_2^2 - x_1^2)}{x_2 - x_1} \\ &= \frac{a(x_2 + x_1)(x_2 - x_1)}{x_2 - x_1} \\ &= a(x_2 + x_1) \end{aligned}$$

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| $y$ | $ax_1^2 \rightarrow ax_2^2$ |
| $x$ | $x_1 \rightarrow x_2$       |



### 公式の作り方

全てを「文字」にして  
求めた結果が「公式」！

共通因数  $a$  で  
因数分解

$x_2 - x_1$  が  
分母・分子に  
あるので  
約分

関数  $y = x^2$  について、 $x$  の値が 1 から 3 まで  
増加するときの変化の割合を求めなさい。

① 公式の確認

$$y = \alpha x^2 \text{ の変化の割合} = \alpha(x_1 + x_2)$$



文章題で扱う

「平均の速さ」

でも 变化の割合  
の考え方を使います！

$y = 1 x^2$  で  $x$  は  $1 \rightarrow 3$  の増加なので

$$\text{変} = 1 \times (1 + 3)$$

$$= 1 \times 4 = \underline{\quad} / \quad$$

問 1

関数  $y=2x^2$  について、 $x$  の値が、次のように  
増加するときの変化の割合を求めなさい。

- (1) 1 から 4 まで      (2) -4 から -1 まで

問 2

関数  $y=-x^2$  について、 $x$  の値が、次のように  
増加するときの変化の割合を求めなさい。

- (1) 1 から 3 まで      (2) -4 から -2 まで

**問 1** 関数  $y=2x^2$  について、 $x$  の値が、次のように  
増加するときの変化の割合を求めなさい。

- (1) 1 から 4 まで      (2) -4 から -1 まで

$$(1) \text{ (変)} = \frac{32 - 2}{4 - 1} = \frac{30}{3} = 10$$

(公式  $\cdots 2(4+1) = 10$ )

$$(2) \text{ (変)} = \frac{2 - 32}{-1 - (-4)} = \frac{-30}{3} = -10$$

(公式  $\cdots 2(-4+1) = -10$ )

**問 2** 関数  $y=-x^2$  について、 $x$  の値が、次のように  
増加するときの変化の割合を求めなさい。

- (1) 1 から 3 まで      (2) -4 から -2 まで

$$(1) \text{ (変)} = \frac{-9 - (-1)}{3 - 1} = \frac{-8}{2} = -4$$

(公式  $\cdots -1(3+1) = -4$ )

$$(2) \text{ (変)} = \frac{-4 - (-16)}{-2 - (-4)} = \frac{12}{2} = 6$$

(公式  $\cdots -1(-4+2) = 6$ )



## 身のまわりへひろげよう レンタサイクルの料金

観光地などに行くと、1日でたくさんの場所をめぐることができるよう、自転車を貸してくれるレンタサイクル店が並んでいることがあります。

A店で自転車を借りるとき、その料金は、次の表のようになっています。

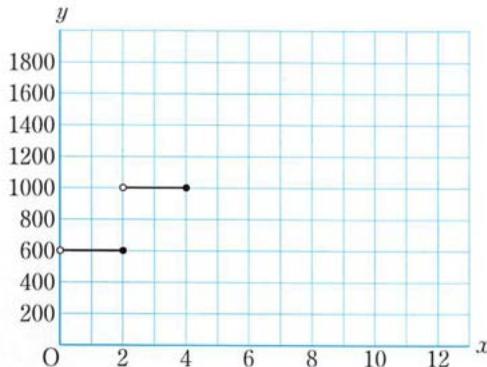
| 時間 | 2時間まで | 4時間まで | 6時間まで | 8時間まで | 12時間まで |
|----|-------|-------|-------|-------|--------|
| 料金 | 600円  | 1000円 | 1300円 | 1500円 | 1800円  |



- 1 A店で自転車を借りる時間を  $x$  時間、そのときの料金を  $y$  円とするとき、 $x$  の変域によって、 $y$  は右のように表されます。  
表をもとにして、右の□をうめましょう。

|                                                |
|------------------------------------------------|
| $0 < x \leq 2$ のとき、 $y = 600$                  |
| $\square < x \leq \square$ のとき、 $y = 1000$     |
| $\square < x \leq \square$ のとき、 $y = 1300$     |
| $6 < x \leq 8$ のとき、 $y = \boxed{\phantom{00}}$ |
| $8 < x \leq 12$ のとき、 $y = 1800$                |

- 2 1の  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを、下の図にかき入れて完成させましょう。



- 3 A店で自転車を借りてから、3時間10分後に返したとき、料金はいくらになりますか。
- 4 別のB店で自転車を借りると、その料金は、4時間までは800円、4時間こえると1600円となっています。A店で自転車を借りた方が安くすむのは、どんな場合か調べましょう。

## 身のまわりへひろげよう レンタサイクルの料金

観光地などに行くと、1日でたくさんの場所をめぐることができるよう、自転車を貸してくれるレンタサイクル店が並んでいることがあります。

A店で自転車を借りるとき、その料金は、次の表のようになっています。

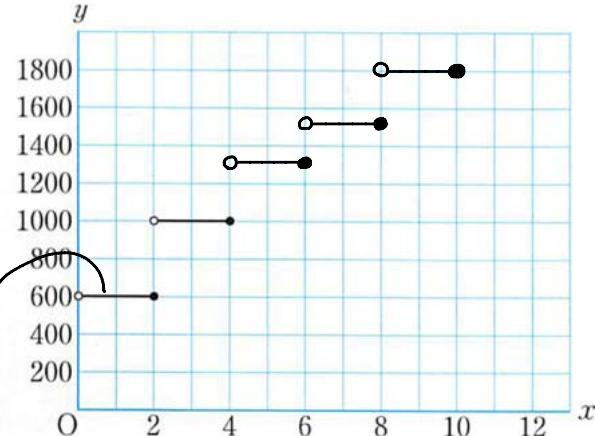
| 時間 | 2時間まで | 4時間まで | 6時間まで | 8時間まで | 12時間まで |
|----|-------|-------|-------|-------|--------|
| 料金 | 600円  | 1000円 | 1300円 | 1500円 | 1800円  |



- 1 A店で自転車を借りる時間を  $x$  時間、そのときの料金を  $y$  円とするとき、 $x$  の変域によって、 $y$  は右のように表されます。表をもとにして、右の  $\boxed{\quad}$  をうめましょう。

$0 < x \leq 2$  のとき、  $y = 600$   
 $\boxed{2} < x \leq \boxed{4}$  のとき、  $y = 1000$   
 $\boxed{4} < x \leq \boxed{6}$  のとき、  $y = 1300$   
 $6 < x \leq 8$  のとき、  $y = \boxed{1500}$   
 $8 < x \leq 12$  のとき、  $y = 1800$

- 2 1の  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを、下の図にかき入れて完成させましょう。



定数関数



不等号の「等号」の扱い。

4時間まで 1000円

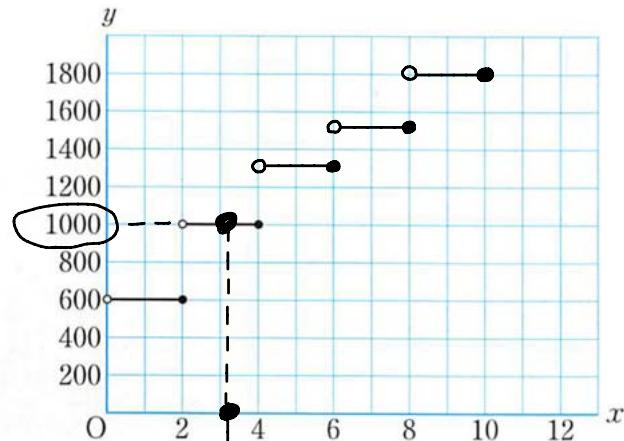
を超えたたら 1300円

$\leftarrow \boxed{4} < x \leq 1300$

- 3 A店で自転車を借りてから、3時間10分後に返したとき、料金はいくらになりますか。  $\chi$

$y$

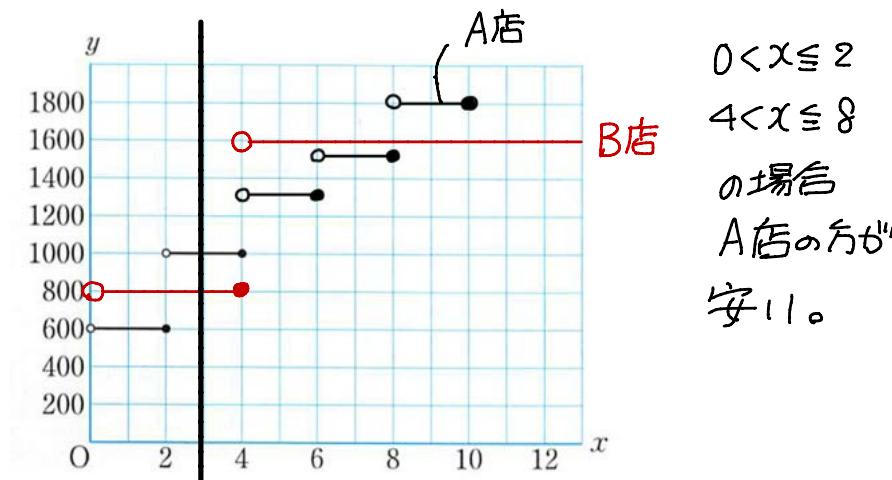
- 2 ①の  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを、下の図に書き入れて完成させましょう。



3時間10分

1000円  $\neq$

- 4 別のB店で自転車を借りると、その料金は、4時間までは800円、4時間こえると1600円となっています。A店で自転車を借りた方が安くすむのは、どんな場合か調べましょう。

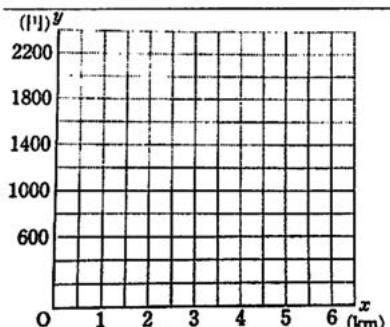


縦軸を見て、「A店が下」にあれば安い。その範囲を見つける。

下の表は、あるタクシー会社の料金表である。走行距離が  $x$  km のときの料金を  $y$  円として、次の問に答えなさい。

| 走行距離 | 2kmまで | 3kmまで | 4kmまで | 5kmまで | 6kmまで |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 料金   | 600円  | 1000円 | 1400円 | 1800円 | 2200円 |

- (1)  $x$  と  $y$  の関係を  
グラフに表しなさい。

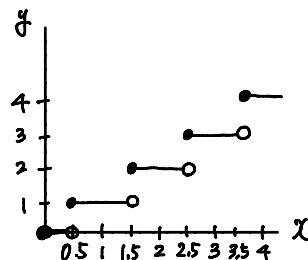


- (2) 走行距離が 4.7km のときの料金はいくらです。

- (3) 6km より多く走ったときの料金は、2kmにつき 500 円ずつ高くなっていく。このとき、次の距離を走行したときの料金を求めなさい。

- ① 9.5km                  ② 14km

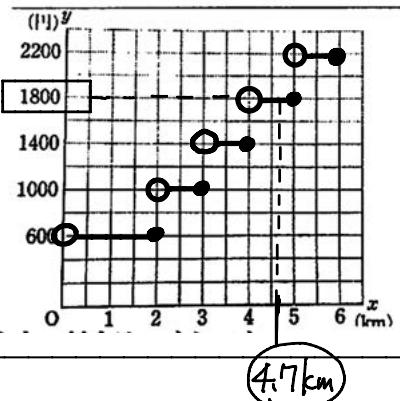
### 四捨五入のグラフ



下の表は、あるタクシー会社の料金表である。走行距離が  $x$  km のときの料金を  $y$  円として、次の問いに答えなさい。

| 走行距離 | 2kmまで | 3kmまで | 4kmまで | 5kmまで | 6kmまで |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 料金   | 600円  | 1000円 | 1400円 | 1800円 | 2200円 |

- (1)  $x$  と  $y$  の関係を  
グラフに表しなさい。



「(1)まで」に注目!  
ここにある。

- (2) 走行距離が 4.7km のときの料金はいくらです。

→  $x=4.7$  のときの  $y$  の値を求めなさい。

グラフを見ると、1800 円 //

- (3) 6km より多く走ったときの料金は、2kmにつき 500 円  
ずつ高くなっている。このとき、次の距離を走行したとき  
の料金を求めなさい。

- ① 9.5km                  ② 14km

$$9.5\text{km} = \frac{3200\text{円}}{6 \quad 8 \quad \downarrow \quad 10 \quad 12 \quad 14} \quad // \quad \text{△}$$

km

$$\begin{matrix} 2200 & 2700 & 3200 & 3700 & 4200 \\ \xrightarrow{+500} & \xrightarrow{+500} & \xrightarrow{+500} & \xrightarrow{+500} & \end{matrix}$$



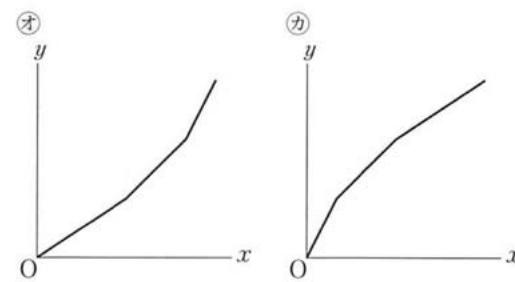
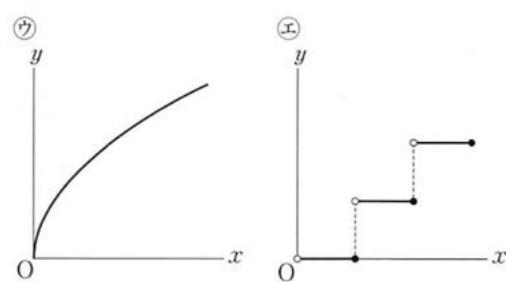
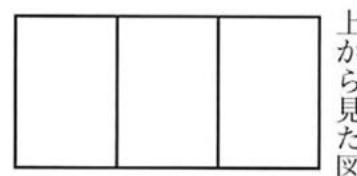
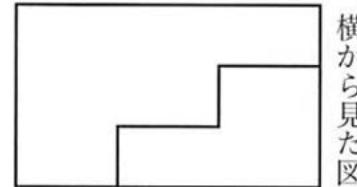
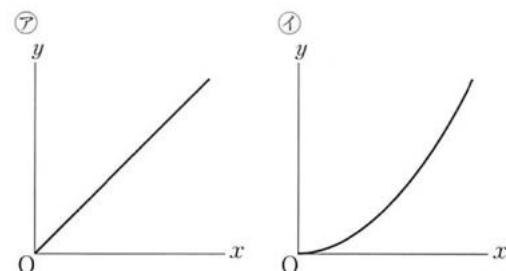
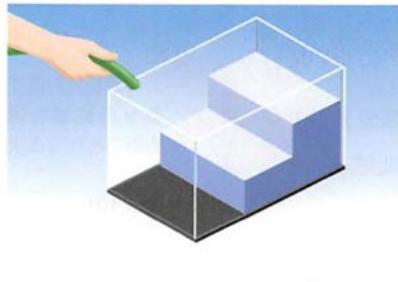
距離の「間」が料金!

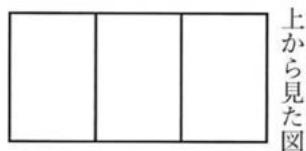
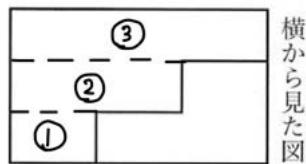
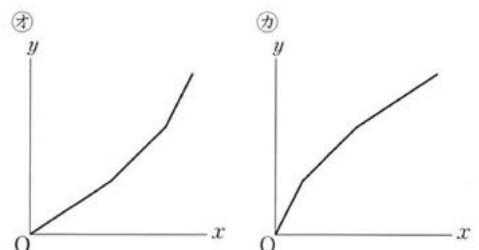
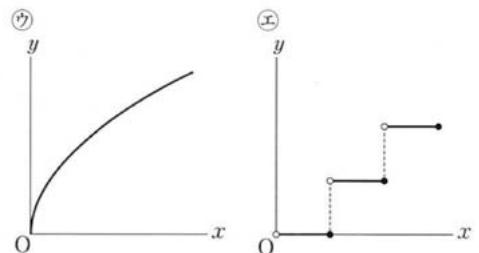
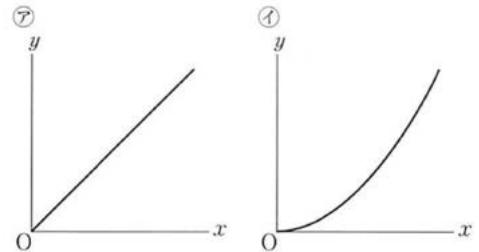
みんなで話しあってみよう

下の図のような、底が階段状になっている直方体の水そうがあります。この水そうに、毎分同じ割合で水を入れます。

水を入れはじめてからの時間を  $x$  分、水面の高さを  $y$  cm とすると、 $y$  は  $x$  の関数です。

この関数を表すグラフは、右の⑦～⑩のうち、どの形で表されるでしょうか。





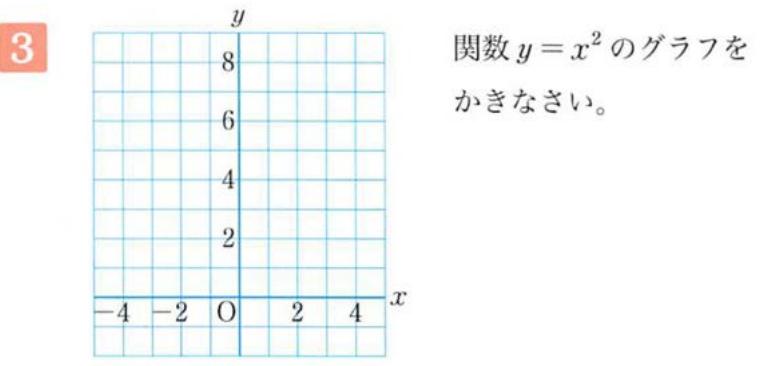
- ① 「横から見た図」で最初は①に水が入る。  
直方体の空間なので一定の量で水は増えるので  
アのような直線のグラフとなり、⑦、⑨、⑪が候補。
- ② ①に比べて水が入る直方体は大きいので、水が増え  
速さは遅くなる。
- ③ ②以上に増える速さは遅い。

これらのことより  
⑪が答

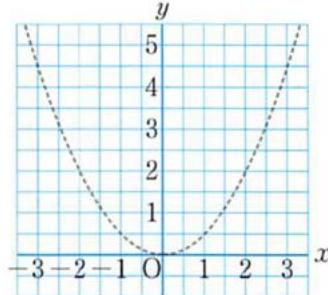
## 4章の基本のたしかめ

1  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例し、 $x = 3$  のとき  $y = -18$  です。  
 $x$  と  $y$  の関係を式に表しなさい。

2 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。  
関数  $y = 5x^2$  のグラフは、□に開き、軸は□、  
頂点は□である放物線になる。



4 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、  
 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 1$  のときの  $y$  の変域を求めるなさい。



5 関数  $y = 3x^2$  について、 $x$  の値が、次のように増加するときの変化の割合を求めなさい。

(1) 1 から 3 まで      (2) -3 から -1 まで

## 4章の基本のたしかめ

1 ①  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例し、 $x=3$  のとき  $y=-18$  です。

②  $x$  と  $y$  の関係を式に表しなさい。

(P.110)

① より  $y = ax^2$  を表せる。

② より  $x=3, y=-18$  を

$y = ax^2$  代入し、

$$-18 = a \times 3^2$$

$$a = -2$$

$$\underline{\underline{y = -2x^2}}$$

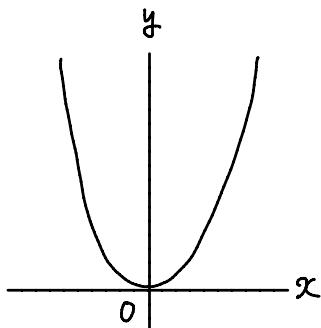


- ①  $y$  は  $x$  に 上比例 し  
→  $y = ax$
- ②  $y$  は  $x$  に 反比例 し  
→  $y = \frac{a}{x}$
- ③  $y$  は  $x$  の 一次関数 で  
→  $y = ax + b$
- ④  $y$  は  $x^2$  に 上比例 し  
→  $y = ax^2$

2 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

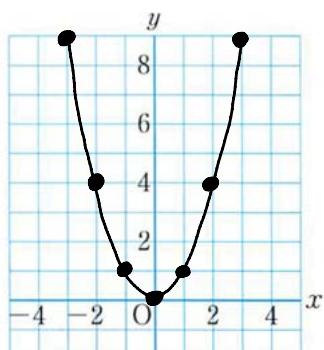
関数  $y = 5x^2$  のグラフは、上に開き、軸は Y 軸、

頂点は 原点 である放物線になる。



↑ ← 上に開いてる。  
軸 ← 線対称の軸なので Y 軸  
頂点 ← 軸と放物線の交点  
( V A )

3



関数  $y = x^2$  のグラフを  
かきなさい。



- ① 格子点 (  $x, y$  が共に 整数 の点 )  
こうじん

をとる。

\* 点が少ない場合

分数となる点で

より正確にかく！

① 原点と  $x > 0$  の点をとる。

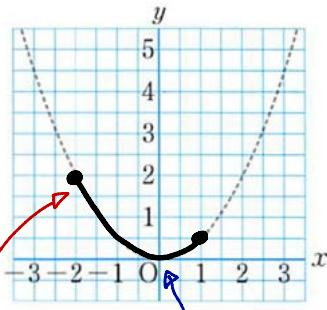
$$(0,0) (1,1) (2,4) (3,9)$$

② Y 軸対称 なので

$$(-1,1) (-2,4) (-3,9)$$

③ なめらかにつなげ 完成！

4



最大値

 $x = -2$  のとき  
 $y = 2$ 

最小値

 $x = 0$  のとき  
 $y = 0$ 

関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、  
x の変域が  $-2 \leq x \leq 1$   
のときの y の変域を  
求めなさい。

式と変域だけを見て  
代入して求めるミスやすい！※ 変域が原点を含む  
場合注意。

5

関数  $y = 3x^2$  について、x の値が、次のように増加する  
ときの変化の割合を求めなさい。

(1) 1から3まで

(2) -3から-1まで

$$\underset{\text{y}}{\cancel{y}} = \underset{\text{v}}{\cancel{3}} x^2$$

(1)から(3)まで

$$\textcircled{1} = 3 \times (-3) + \boxed{(-1)}$$

$$= 3 \times (-4)$$

$$= \frac{-12}{\cancel{4}}$$

$$\textcircled{2} = 3 \times (\textcircled{1} + \boxed{3})$$

$$= 3 \times 4 = \frac{12}{\cancel{4}}$$

公式の作られ方  
をおさえよう！ $y = ax^2$  の変化の割合

$$\begin{array}{|c|c|} \hline y & ax_1^2 \rightarrow ax_2^2 \\ \hline x & x_1 \rightarrow x_2 \\ \hline \end{array}$$

$$\text{変化の割合} = \frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}}$$

$$= \frac{ax_2^2 - ax_1^2}{x_2 - x_1}$$

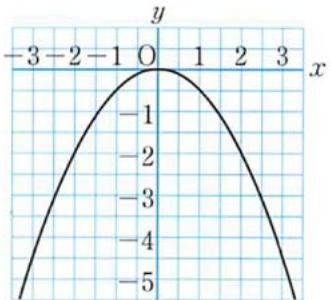
$$\begin{aligned} &\frac{a(x_2^2 - x_1^2)}{x_2 - x_1} \\ &= \frac{a(x_2 + x_1)(x_2 - x_1)}{x_2 - x_1} \quad \text{約分!} \\ &= a(x_2 + x_1) \end{aligned}$$

比例定数 a に x の変域の和  
をかけると変化の割合が求まる！

## 4章の章末問題

1 右の曲線は、関数  $y = ax^2$  のグラフです。

- (1)  $x$  と  $y$  の対応する値を読んで、 $a$  の値を求めなさい。
- (2)  $x = \frac{3}{2}$  のとき、 $y$  の値はいくらですか。



2 右の図は、4つの関数

$$y = -x^2$$

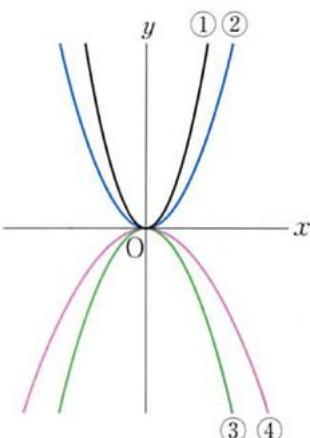
$$y = 2x^2$$

$$y = -\frac{1}{2}x^2$$

$$y = x^2$$

のグラフを、同じ座標軸を使ってかいたものです。

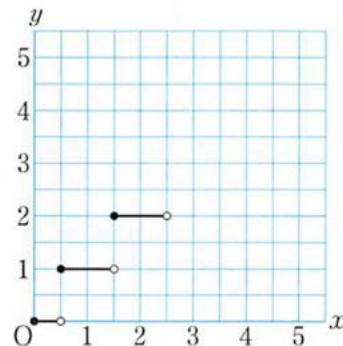
①～④は、それぞれどの関数のグラフになっていますか。



- 3  $y$  が  $x$  の 2 乗に比例し,  $x$  の値が 2 から 4 まで増加するとき,  
変化の割合が 3 となる関数の式を求めなさい。

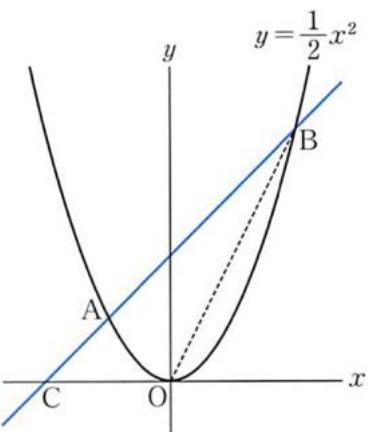
- 4 関数  $y = ax^2$  で,  $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 4$  のとき,  
 $y$  の変域が  $-4 \leq y \leq 0$  です。  
 $a$  の値を求めなさい。

- 5 右の図は,  $0 \leq x \leq 5$  の数  $x$  について,  
 $x$  の小数第 1 位を四捨五入した数を  $y$  と  
して,  $x$  と  $y$  の関係をグラフに表した  
ものです。  
このグラフを完成させなさい。



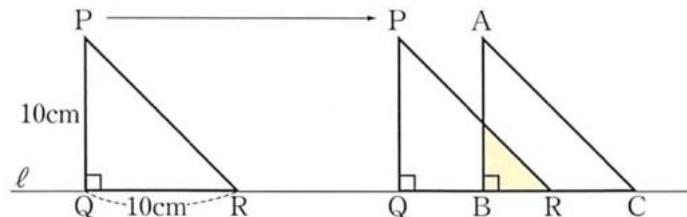
- 6 2つの関数  $y = x^2$  と  $y = 6x - 1$  について、 $x$  の値が、  
 $a$  から  $a+2$  まで増加するときの変化の割合が等しく  
なります。  
このとき、 $a$  の値を求めなさい。

- 7 右の図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ  
上に、2点 A, B があります。  
A, B の  $x$  座標が、それぞれ、-2, 4 で  
あるとき、次の問いに答えなさい。  
(1) 2点 A, B の座標を求めなさい。  
(2) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。  
(3) A, B を通る直線が  $x$  軸と交わる点を C  
とするとき、 $\triangle BCO$  の面積を求めなさい。



8

下の図のように、直角をはさむ 2 辺の長さが、  
それぞれ 10 cm の合同な 2 つの直角二等辺三角形  
 $\triangle ABC$  と  $\triangle PQR$  があります。  
 $\triangle PQR$  は、直線  $\ell$  にそって矢印の方向に毎秒 2 cm の  
速さで動いていきます。



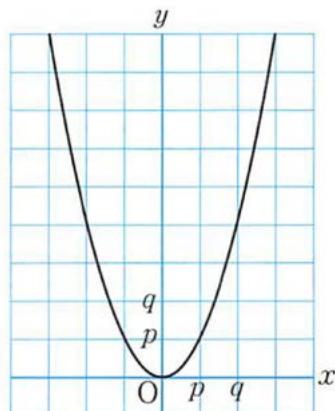
- (1) 点 R が点 B の位置にきたときから  $x$  秒後の  $\triangle PQR$  と  
 $\triangle ABC$  が重なった部分の面積を,  $y \text{ cm}^2$  とします。  
点 R が点 B から点 C まで動くとき,  $x$  と  $y$  の関係を  
式に表しなさい。
- (2) (1)の関数のグラフをかきなさい。
- (3) (1)の関数について,  $y$  の変域を求めなさい。

## 目もりのとり方とグラフ



右の図は関数  $y = ax^2$  のグラフです。  
x 軸と y 軸の目もり  $p$ ,  $q$  は、それぞれ  
同じ値を示しています。

1.  $p$  の値が 1 であるとき、これは  
どんな関数のグラフでしょうか。
2.  $q$  の値が 1 であるとき、これは  
どんな関数のグラフでしょうか。
3. これが  $y = 5x^2$  のグラフであるとき、 $p$  の値はどうなるでしょうか。



## 4章の章末問題

1 右の曲線は、関数  $y = ax^2$  のグラフです。

(1)  $x$  と  $y$  の対応する値を読んで、 $a$  の値を求めなさい。

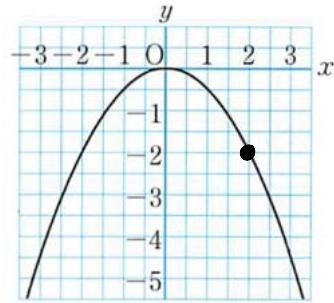
(2)  $x = \frac{3}{2}$  のとき、 $y$  の値はいくらですか。

(1) 通る1点を読み取り  $y = ax^2$  に代入。

$$(2, -2) \text{ を代入 } -2 = a \times 2^2 \quad a = -\frac{1}{2} \quad //$$

(2)  $y = -\frac{1}{2}x^2$  に  $x = \frac{3}{2}$  を代入。

$$y = -\frac{1}{2} \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 = -\frac{9}{8} \quad y = -\frac{9}{8} \quad //$$



格子点 ( $x, y$  が整数) が計算しやすい！

2 右の図は、4つの関数

$$y = -x^2 \quad y = -\frac{1}{2}x^2$$

$$y = 2x^2 \quad y = x^2$$

のグラフを、同じ座標軸を使ってかいたものです。

①～④は、それぞれどの関数のグラフになっていますか。

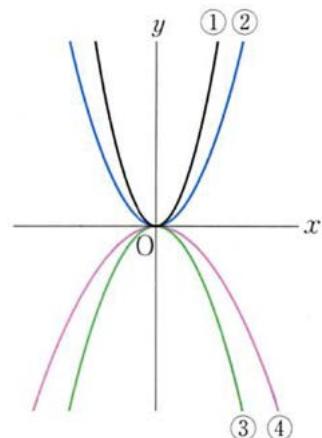
① … 上に開いているので 比例定数  $a > 0$

$$\underline{\text{② よりも開きが小さいので } y = 2x^2} \quad //$$

② …  $\underline{y = x^2}$  (①より)

③ … 下に開いているので 比例定数  $a < 0$

④ …  $\underline{y = -x^2}$  (③より)



$$\underline{\text{④ … ③より } y = -\frac{1}{2}x^2} \quad //$$

3  $y$  が  $x$  の 2 乗に比例し、 $x$  の値が 2 から 4 まで増加するとき、  
変化の割合が 3 となる関数の式を求めなさい。

[ 解法1 ] 公式の利用

① より  $y = ax^2$  と表せる。

② より  $a(2+4) = 3$

$$6a = 3 \\ a = \frac{1}{2}$$

$$\underline{y = \frac{1}{2}x^2} \quad //$$

[ 解法2 ] 定義より

$$\begin{array}{r|rr} y & 4a & \rightarrow 16a \\ \hline x & 2 & \rightarrow 4 \end{array}$$

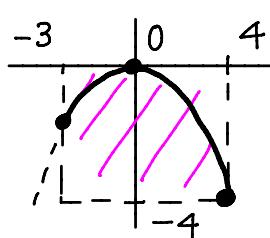
$$\text{④} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{16a - 4a}{4 - 2} = \frac{12a}{2} = 6a$$

$$\text{② より } 6a = 3 \\ a = \frac{1}{2}$$

解法2を理解したら  
1をスターしよう！

$$\underline{y = \frac{1}{2}x^2} \quad //$$

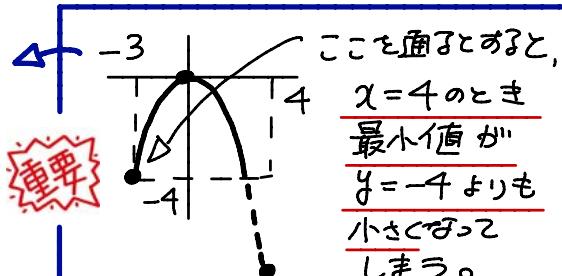
- 4 関数  $y = ax^2$  で、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 4$  のとき、  
 P.111  $y$  の変域が  $-4 \leq y \leq 0$  です。 $a$  の値を求めなさい。



- ①  $x, y$  の変域の重なる範囲でグラフが通る点の座標を見つける！
- ②  $(4, -4)$  を  $y = ax^2$  に代入し  $-4 = 16a$   
 $a = -\frac{1}{4}$

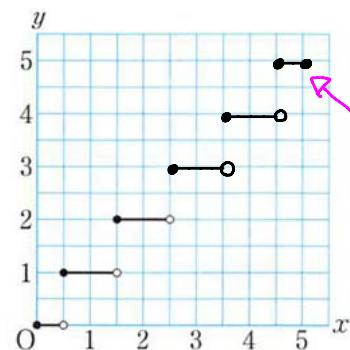


「変域問題」  
 領域からグラフへ！



- 5 右の図は、 $0 \leq x \leq 5$  の数  $x$  について、  
 P.111  $x$  の小数第1位を四捨五入した数を  $y$  と  
 して、 $x$  と  $y$  の関係をグラフに表したもの  
 ものです。  
 このグラフを完成させなさい。

- ①  $0 \leq x < 0.5$  の場合  $0$    
 パーフルを四捨五入すると  $0$
- ②  $0.5 \leq x < 1.5$  の場合  $1$   
 のように考えていくと パーフルのようになる。



問題文で  
 $0 \leq x \leq 5$   
 なのでここで終わり！

- 6 2つの関数  $y = x^2$  と  $y = 6x - 1$  について、 $x$  の値が、  
 P.112  $a$  から  $a+2$  まで増加するときの変化の割合が等しく ★  
 なります。このとき、 $a$  の値を求めなさい。

(i)  $y = x^2$  で  $a$  から  $a+2$   
 まで増加するときの変

(ii)(iii) と ★ より

$$2a+2 = 6$$

$$2a = 4 \quad a = 2$$



$1.3 \rightarrow 1$   
 $2.0 \rightarrow 2$

変  $= 1 \times (a + a+2)$   
 $= 2a + 2$

(ii)  $y = 6x - 1$  で  $a$  から  $a+2$   
 まで増加するときの変

一次関数は 変 = 倾き  
 なので 変 = 6

変化の割合は  $x=a, x=a+2$   
 のときのグラフの2点を結ぶ  
 直線の傾きを表しているので、  
 一次関数の場合、常に一定で  
 倾きに等しい！

7 右の図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ

上に、2点 A, B があります。

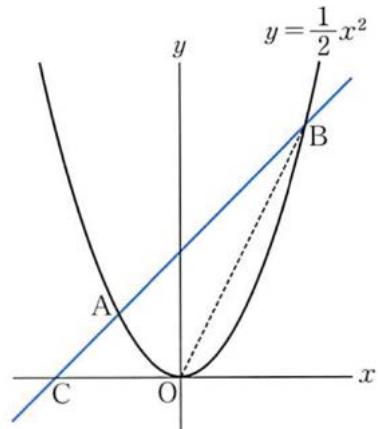
A, B の  $x$  座標が、それぞれ、 $-2, 4$  で

あるとき、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 2点 A, B の座標を求めなさい。

(2) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

(3) A, B を通る直線が  $x$  軸と交わる点を C とするとき、 $\triangle BCO$  の面積を求めなさい。



(1) 2点 A, B の座標を求めなさい。

問題文 \_\_\_\_\_ より、

$x = -2, 4$  を

$y = \frac{1}{2}x^2$  に代入する。

$$y = \frac{1}{2} \times (-2)^2 = 2$$

$$y = \frac{1}{2} \times 4^2 = 8$$

よって

$$A(-2, 2)$$

$$B(4, 8)$$

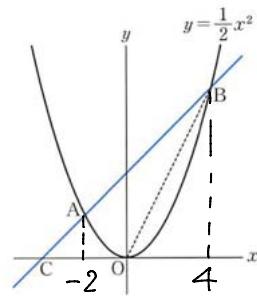


一次関数と二次関数  
の融合問題

代表的な問題！

(1) (2) は 与えられなくても

必要な情報



(2) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

求める直線の式を

$y = ax + b$  とする。

① 傾き = 変化の割合

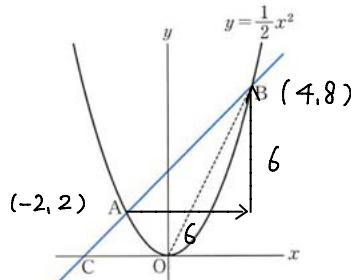
$$= \frac{y\text{の増加量}}{x\text{の増加量}}$$

$$= \frac{8 - 2}{4 - (-2)} = 1$$

②  $y = ax + b$  に  $a = 1$  を代入して  $y = x + b$

B(4, 8) を代入して  $8 = 4 + b$ ,  $b = 4$

$$y = x + 4$$



(P.112)

(3) A, B を通る直線が  $x$  軸と交わる点を C  
とするとき,  $\triangle BCO$  の面積を求めなさい。

①  $\Delta BCO = \text{底辺} \times \text{高さ} \times \frac{1}{2}$   
 $= CO \times BB_H \times \frac{1}{2}$

② CO の長さを求めるために  
x 軸と  $y = x + 4$  の交点を求める。

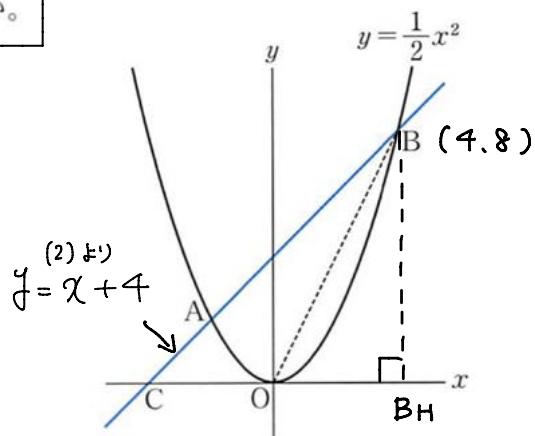
$$\begin{cases} y = 0 \\ y = x + 4 \end{cases} \rightarrow x = -4$$

$C(-4, 0)$

∴  $CO = 4$

③  $BH$  は B からの垂線の長さであり  
B の y 座標  $= 8$  である。  $BB_H = 8$

$$\Delta BCO = 4 \times 8 \times \frac{1}{2} = 16$$

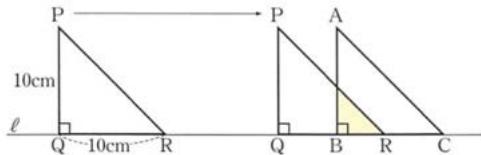


AB と x 軸の交点 C は  
x 軸 …  $y = 0$  なので

$\begin{cases} y = 0 \\ y = x + 4 \end{cases}$  を解いた解が  
座標  $(-4, 0)$  である!

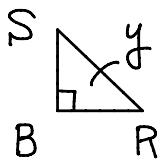
P.112

- 8 下の図のように、直角をはさむ2辺の長さが、それぞれ10cmの合同な2つの直角二等辺三角形 $\triangle ABC$ と $\triangle PQR$ があります。 $\triangle PQR$ は、直線 $\ell$ にそって矢印の方向に毎秒2cmの速さで動いていきます。



- (1) 点Rが点Bの位置にきたときからx秒後の $\triangle PQR$ と $\triangle ABC$ が重なった部分の面積を、 $y\text{ cm}^2$ とします。点Rが点Bから点Cまで動くとき、 $x$ と $y$ の関係を式に表しなさい。
- (2) (1)の関数のグラフをかきなさい。
- (3) (1)の関数について、 $y$ の変域を求めなさい。

- (1) 点Rが点Bの位置にきたときからx秒後の $\triangle PQR$ と $\triangle ABC$ が重なった部分の面積を、 $y\text{ cm}^2$ とします。点Rが点Bから点Cまで動くとき、 $x$ と $y$ の関係を式に表しなさい。



① 2cm/秒で“Pは動くので”

$$BR = 2x \text{ cm}$$

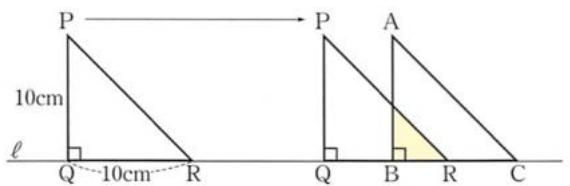
②  $SB \neq 2x \text{ cm}$  ( $PQ = QR$ より)

$$\textcircled{3} \quad y = BR \times SB \times \frac{1}{2} = 2x \times 2x \times \frac{1}{2} = 2x^2$$

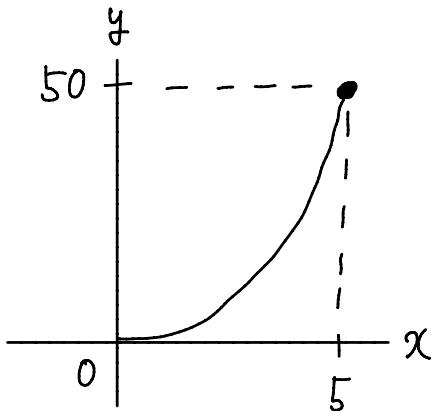
④ RがCに重なるまでの時間は

$$2\text{cm/秒で } BC = 10\text{ cm たり } 10 \div 2 = 5\text{ 秒}$$

$$\textcircled{5} \quad \underline{y = 2x^2 \quad (0 \leq x \leq 5)} //$$



(2) (1)の関数のグラフをかきなさい。



(3) (1)の関数について、 $y$ の変域を求めなさい。

左のグラフから

$$0 \leq y \leq 50$$



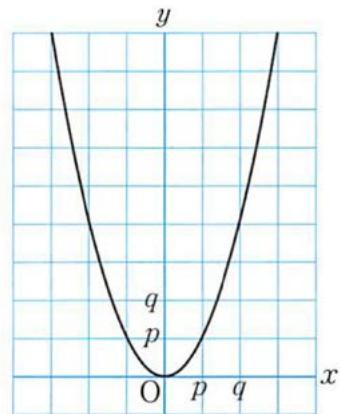
*Point*

2次関数は通る1点、がわかられば式・グラフが1つになります！

## 目もりのとり方とグラフ

P113

右の図は関数  $y = ax^2$  のグラフです。  
x 軸と y 軸の目もり  $p, q$  は、それぞれ同じ値を示しています。



1.  $p$  の値が 1 であるとき、これはどんな関数のグラフでしょうか。
2.  $q$  の値が 1 であるとき、これはどんな関数のグラフでしょうか。
3. これが  $y = 5x^2$  のグラフであるとき、 $p$  の値はどうなるでしょうか。

1.  $p$  の値が 1 であるとき、これはどんな関数のグラフでしょうか。

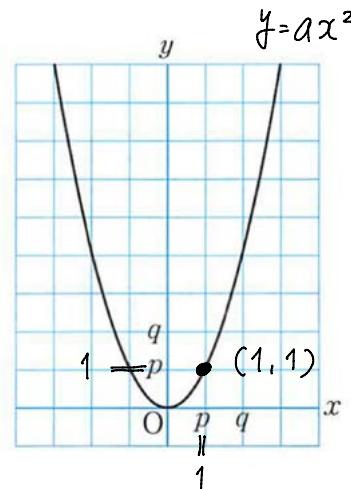
① 問題文より  $p=1$  とわかる。

$$p=1 \text{ と } y = ax^2 \text{ に代入。} (1, 1)$$

を通ることがわかる。

②  $x=1, y=1$  を  $y = ax^2$  に代入。

$$1 = a \times 1^2 \rightarrow a = 1 \quad \underline{y = x^2} \quad \cancel{\text{#}}$$



2.  $q$  の値が 1 であるとき、これはどんな関数のグラフでしょうか。

①  $q=1$  すると、A の x 座標は 1

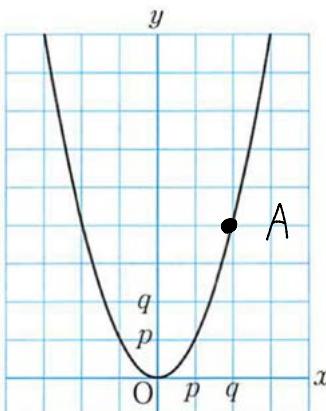
y 座標は y 軸上の  $q$  が 2 もり

で 1 + 1 で A の y 座標は 2

わかる。つまり A(1, 2)

②  $y = ax^2$  に A(1, 2) を代入。

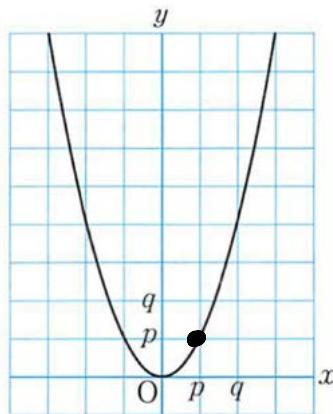
$$2 = a \times 1^2 \rightarrow a = 2 \quad \underline{y = 2x^2} \quad \cancel{\text{#}}$$



3. これが  $y = 5x^2$  のグラフであるとき,  $p$  の値はどうなるでしょうか。

①  $y = 5x^2$  のグラフは  $(P, P)$  を  
通るので  $x = P$ ,  $y = P$  を  
 $y = ax^2$  に代入。

$$\begin{array}{l|l} \textcircled{2} \quad P = 5P^2 & P = 0, \frac{1}{5} \\ 5P^2 - P = 0 & P = 0 \text{ はグラフが} \\ P(5P - 1) = 0 & \text{かけないので} \\ & P = \frac{1}{5} \end{array}$$



# 中学3年生

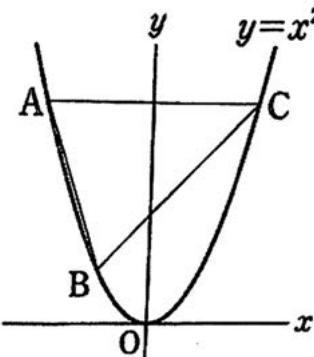
二次関数グラフ問題基礎

# 数学

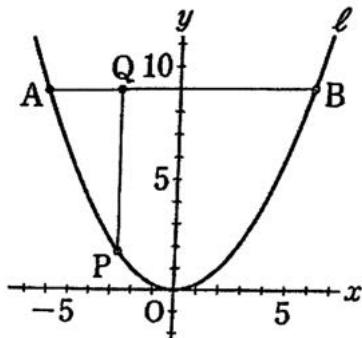
テスト対策  
第1回

重要応用  
4問

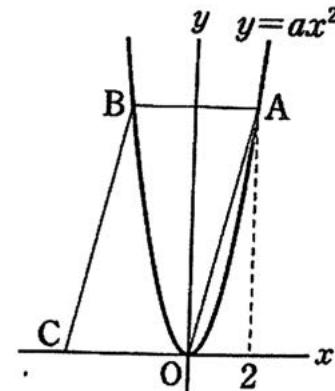
- 1 右の図で、点A、B、Cは関数  $y = x^2$  のグラフ上にある。点A、B、Cの  $x$  の座標がそれぞれ-2, -1, 2 であるとき、 $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。



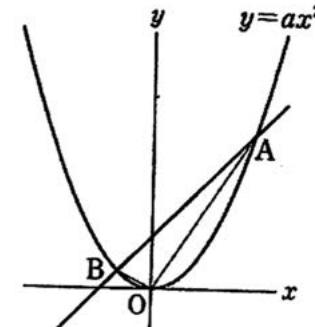
- 4 右の図で、曲線  $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフで、点A(-6, 9)、B(6, 9)はそれぞれ曲線  $\ell$  上にある。曲線  $\ell$  にある点をPとし、点Pを通り、  $y$  軸に平行な直線をひき、線分ABとの交点をQとする。点Pの  $x$  座標を  $a$ 、線分PQの長さを  $b$  とする。 $a$  のとる値の範囲が  $-4 \leq x \leq 3$  のとき、  $b$  のとる範囲を不等号を使って表しなさい。



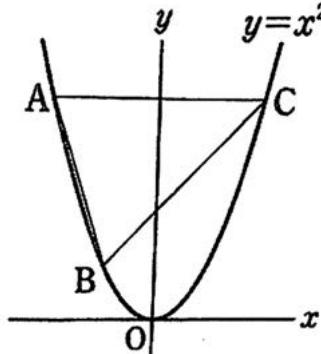
- 2 右の図は、関数  $y = ax^2$  のグラフで、点A、Bはそのグラフ上の点で、点Cは  $x$  軸上の点である。点Aの  $x$  座標が2で、四角形 ABCO が平行四辺形で面積が32になるとき、  $a$  の値を求めなさい。



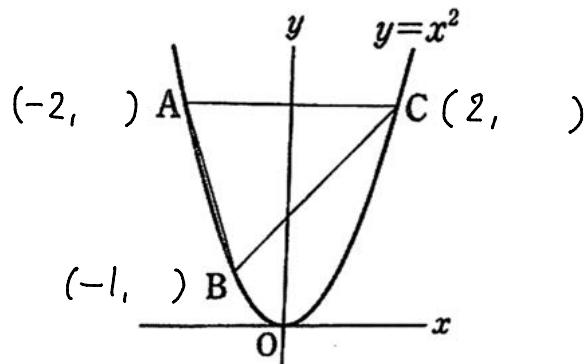
- 5 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に2点A、Bがある。点Aの座標が(6, 9)、点Bの  $x$  座標が-2であるとき、次の問いに答えなさい。
- ① 直線AB式を求めなさい。
  - ② 原点Oを通り、 $\triangle OAB$  の面積を2等分する直線の式を求めなさい。



① 右の図で、点A、B、Cは関数  $y = x^2$  のグラフ上にある。点A、B、Cのxの座標がそれぞれ-2, -1, 2であるとき、 $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。



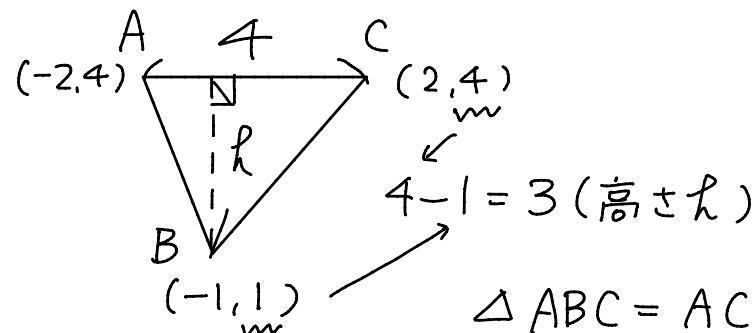
② 問題文より  
xの値を  
 $y = x^2$  に  
代入すると、



$$A(-2, 4) \quad B(2, 4) \quad C(-1, 1)$$

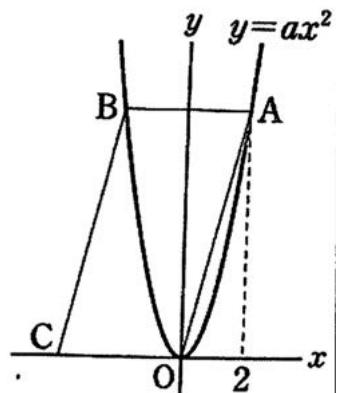


- ① 座標確定
- ② 長さ、高さを  
チェックし、  
面積を求める。



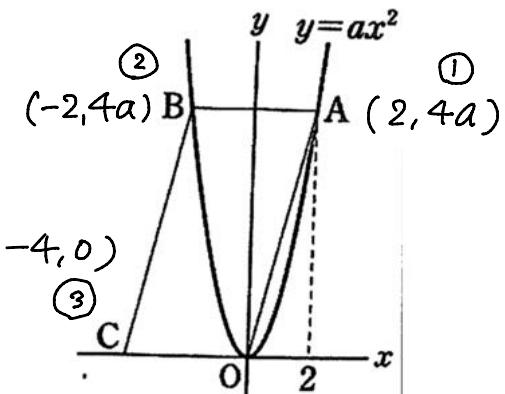
$$\begin{aligned}\triangle ABC &= AC \times h \times \frac{1}{2} \\ &= 4 \times 3 \times \frac{1}{2} = 6\end{aligned}$$

- ② 右の図は、関数  $y = ax^2$  のグラフで、点A、Bはそのグラフ上の点で、点Cはx軸上の点である。点Aのx座標が2で、四角形ABCOが平行四辺形で面積が32になるととき、 $a$ の値を求めなさい。



① Aのx座標が2  
なので  $y = ax^2$  に  
 $x = 2$  を代入して  
 $A(2, 4a)$

② AとBはy軸  
対象なので  
 $B(-2, -4a)$



③ 平行四辺形なので

$$\begin{aligned} BA &= CO \text{となり} \\ BA &= 2 - (-2) = 4 = CO \\ \text{よし } C &(-4, 0) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 16a &= 32 \\ a &= 2 \end{aligned}$$

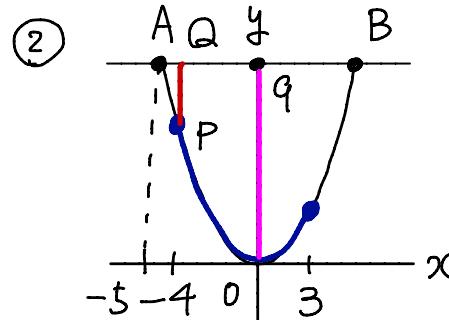
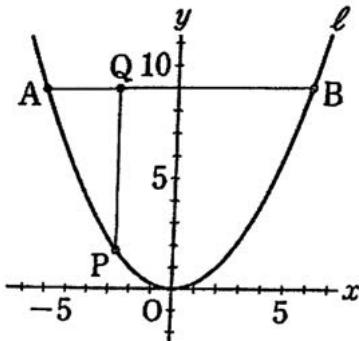

---

④ 平行四辺形の面積  $= CO \times 高さ 4a$   
 $= 4 \times 4a = 16a$



- ① グラフ上の座標を求める。  
 ② 面積が32になるように、  
 底辺×高さを求める。

- ④ 右の図で、曲線  $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフで、点A  $(-6, 9)$ 、B  $(6, 9)$  はそれぞれ曲線  $\ell$  上にある。曲線  $\ell$  にある点をPとし、点Pを通り、y軸に平行な直線をひき、線分ABとの交点をQとする。点Pのx座標をa、線分PQの長さをbとする。aのとる値の範囲が  $-4 \leq x \leq 3$  のとき、bのとる範囲を不等号を使って表しなさい。

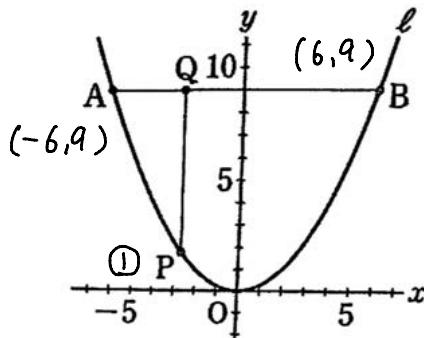


④ PQの最小値 は、  
Pのx座標が  $-4$   
のとき。  
 $P(-4, 4)$  のとき  
 $PQ = 9 - 4 = 5$

④ PQの最大値 は、  
Pのx座標が  $0$   
のとき。  
 $P(0, 0)$  のとき  
 $PQ = 9 - 0 = 9$

$$5 \leq b \leq 9$$

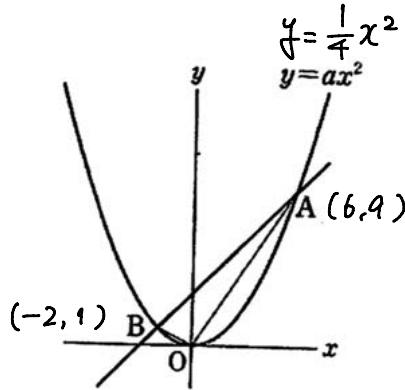
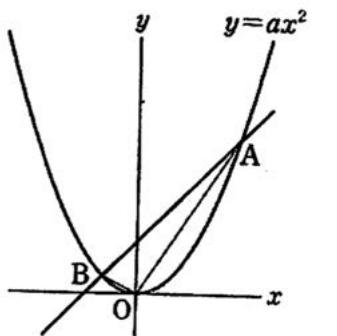
①  $x = a$  を  
 $y = \frac{1}{4}x^2$   
に代入して  
 $P(a, \frac{1}{4}a^2)$



- 5 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A の座標が  $(6, 9)$ 、点 B の  $x$  座標が -2 であるとき、次の問いに答えなさい。

① 直線 AB 式を求めなさい。

② 原点 O を通り、 $\triangle OAB$  の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



① AB の式を求めるために  
B の  $y$  座標を求める。

$$\begin{aligned} x = -2 \text{ で } y &= \frac{1}{4}x^2 \text{ は } 1 \text{ で } \\ y &= \frac{1}{4}x(-2)^2 = 1 \quad \underline{\underline{B(-2, 1)}} \end{aligned}$$

②  $(-2, 1), (6, 9)$  を直線の方程式

$$\text{傾き} = \frac{y\text{の増加量}}{x\text{の増加量}} = \frac{9-1}{6-(-2)} = \frac{8}{8} = 1 = a$$

$$(-2, 1) \text{ で } y = x + b \text{ は } 1 = -2 + b \quad b = 3$$

$$\underline{\underline{y = x + 3}}$$

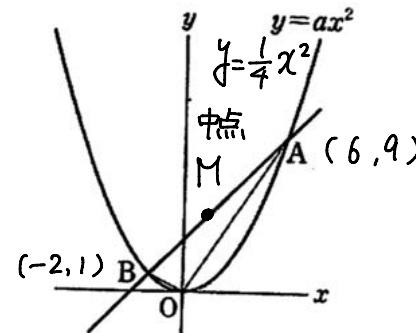
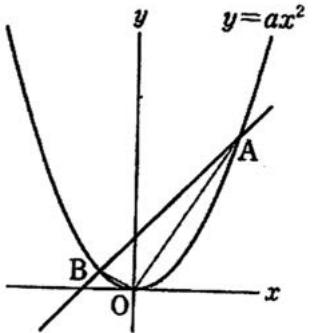
① 比例定数  $a$  を  
求めるため  $A(6, 9)$  を代入して、

$$9 = a \times 6^2 \rightarrow a = \frac{1}{4}$$

$$y = \frac{1}{4}x^2 \text{ とする。}$$

- 5 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A の座標が  $(6, 9)$ 、点 B の  $x$  座標が -2 であるとき、次の問いに答えなさい。

- ① 直線 AB 式を求めなさい。
- ② 原点 O を通り、 $\triangle OAB$  の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



中点の求め方

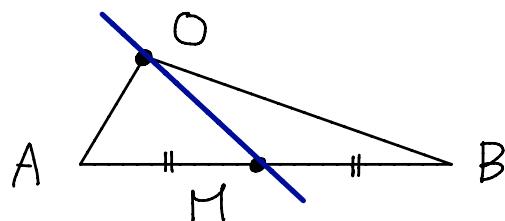
2点の  $x$ ,  $y$  座標  
の平均が中点！

$(0,0), (2,5)$  を通る  
直線が答え。

$$y = \frac{5}{2}x$$



面積2等分の考え方



ABの中点 M を通る OM  
によって

$$\triangle OAM = \triangle OBM$$

(底辺 AM = MB で  
高さが等しいため)

# 中学3年生

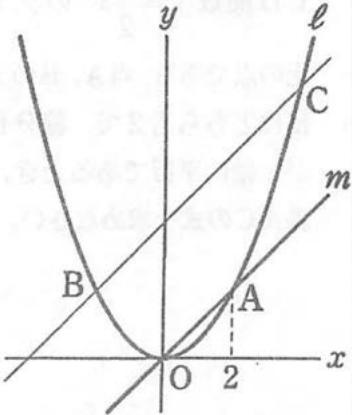
二次関数グラフ問題  
標準

# 数学

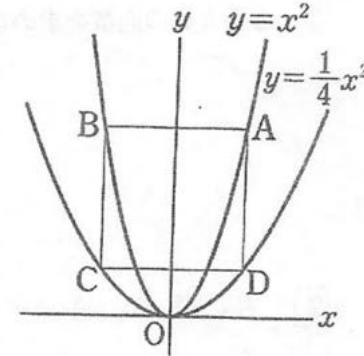
テスト対策  
第2回

重要応用  
2問

- 1 右の図で、曲線  $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフで、直線  $m$  は、 $y = x$  のグラフである。直線  $\ell$  と直線  $m$  の交点のうち、 $x$  座標が 2 である点を A とし、曲線  $\ell$  上に、点 A と  $y$  座標が等しく、 $x$  座標が負の数である点 B をとる。点 B を通り、直線  $m$  に平行な直線と曲線  $\ell$  の交点を C とするととき、次の問いに答えなさい。
- ① 直線 BC の式を求めなさい。  
 ②  $\triangle OAC$  の面積を求めなさい。

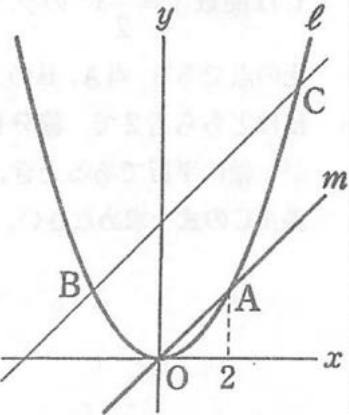


- 4 右の図で、点 A、B は関数  $y = x^2$  のグラフ上の点、点 C、D は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上の点である。四角形 ABCD は正方形で、線分 AB が  $x$  軸に平行であるとき、次の問いに答えなさい。

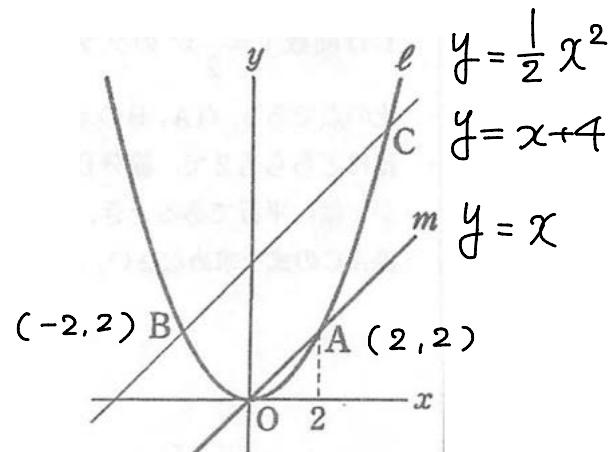


- ① 点 A の  $x$  座標が  $a$  であるとき、点 D の座標を、 $a$  を使って表しなさい。  
 ② 点 A の座標を求めなさい。

- ① 右の図で、曲線  $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフで、直線  $m$  は、 $y = x$  のグラフである。直線  $\ell$  と直線  $m$  の交点のうち、 $x$  座標が 2 である点を A とし、 $y$  座標が等しく、 $x$  座標が負の数である点 B をとる。点 B を通り、直線  $m$  に平行な直線と曲線  $\ell$  の交点を C とするととき、次の問いに答えなさい。
- ① 直線 BC の式を求めなさい。  
 ②  $\triangle OAC$  の面積を求めなさい。



- ① 問題文より A(2, 2)  
 より B(-2, -2)



直線 BC :  $B(-2, -2)$  を通り

$m: y = x$  に平行な直線。

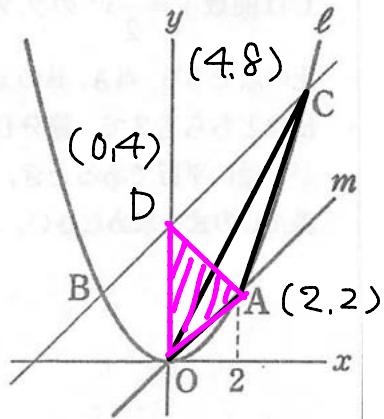
$$\rightarrow \underline{\underline{y = x + 4}}$$

$$y = x + b$$

$$2 = -2 + b$$

$$\textcircled{b = 4}$$

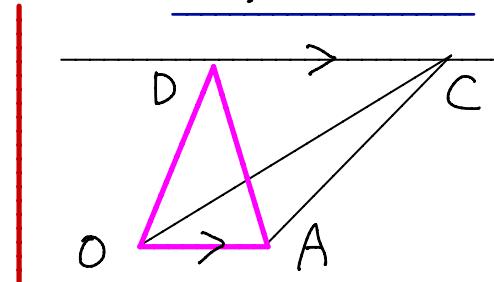
- ① 右の図で、曲線 $\ell$ は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフで、直線 $m$ は、 $y = x$ のグラフである。直線 $\ell$ と直線 $m$ の交点のうち、 $x$ 座標が2である点をAとし、曲線 $\ell$ 上に、点Aと $y$ 座標が等しく、 $x$ 座標が負の数である点Bをとる。点Bを通り、直線 $m$ に平行な直線と曲線 $\ell$ の交点をCとするとき、次の問に答えなさい。
- ① 直線BCの式を求めなさい。  
 ②  $\triangle OAC$ の面積を求めなさい。



① 等積変形で  $\triangle OAC \Rightarrow \triangle OAD$   
 DはBCの切片より  $D(0,4)$



### 等積変形



底辺と平行な直線上  
に頂点を重ねかめと、  
面積は等しい。

$$\triangle OAC = \triangle OAD$$

(高さが等しいから)

② Cの座標を求める。

$$\begin{cases} y = \frac{1}{2}x^2 \\ y = x + 4 \end{cases} \text{代入。}$$

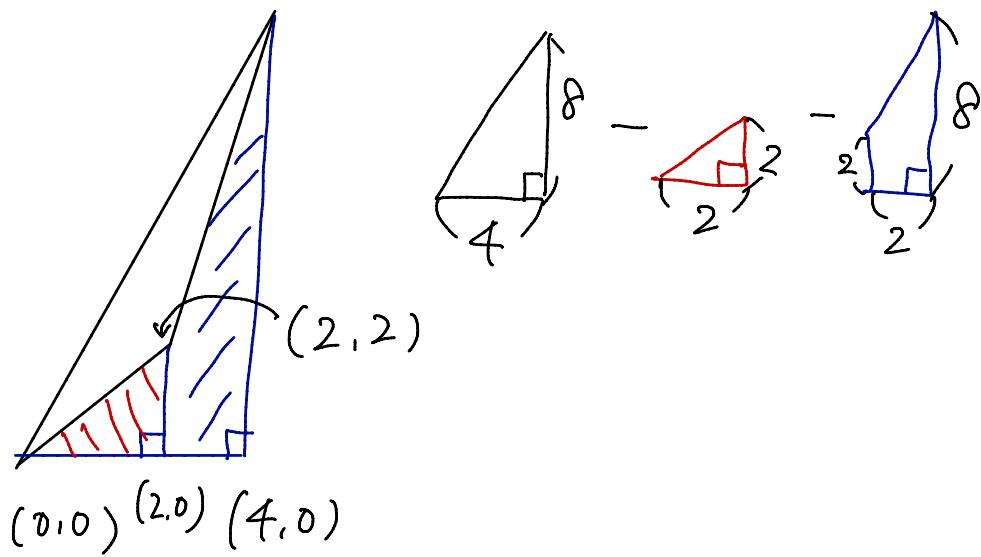
$$\frac{1}{2}x^2 = x + 4$$

$$(x+2)(x-4) = 0$$

$$x = -2, 4 \quad \underline{\underline{C(4, 8)}}$$

$$\begin{aligned} \triangle OAC &= \triangle OAD \\ &= OD \times \text{高さ}(Aのx座標}) \times \frac{1}{2} \\ &= 4 \times 2 \times \frac{1}{2} = \underline{\underline{4}} \end{aligned}$$

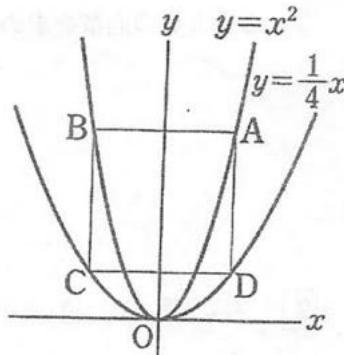
(4,8)



- ④ 右の図で、点A、Bは  
関数  $y = x^2$  のグラフ上の点、  
点C、Dは関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  の  
グラフ上の点である。四角形  
ABCDは正方形で、線分AB  
がx軸に平行であるとき、次  
の問いに答えなさい。

① 点Aのx座標が  $a$  であるとき、点Dの座標を、  $a$  を  
使って表しなさい。

② 点Aの座標を求めなさい。

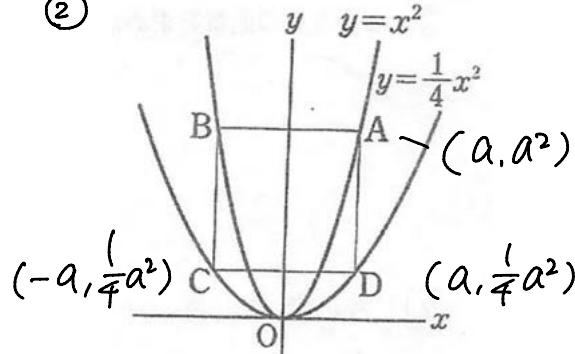


①  $AB \parallel x\text{軸}$  で 四角形ABCDは正方形  
なので  $AD \parallel y\text{軸}$  となり  $D$ のx座標は  $a$ 。

$$x=a \in y=\frac{1}{4}x^2 \text{に代入し}, \quad y=\frac{1}{4}a^2$$

$$\underline{\underline{D(a, \frac{1}{4}a^2)}} //$$

②



正方形  $\rightarrow$   
 $AD = CD$  の  
式を利用！

① A, Cの座標を求める。

$$A(a, a^2) \quad C(-a, \frac{1}{4}a^2)$$

② AD, CDの長さを求める。

$$\begin{aligned} AD &= A \text{と} D \text{の} y \text{座標の差} \\ &= a^2 - \frac{1}{4}a^2 = \frac{3}{4}a^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} CD &= D \text{と} C \text{の} x \text{座標の差} \\ &= a - (-a) = 2a \end{aligned}$$

①  $AD = CD$  より

$$\frac{3}{4}a^2 = 2a$$

$$a(3a - 8) = 0$$

$$a = 0, \frac{8}{3}$$

$$a > 0 \text{ より } a = \frac{8}{3}$$

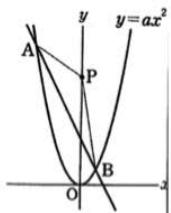
A(a, a^2) より

$$A(\frac{8}{3}, \frac{64}{9}) //$$

# 数学 中学3年

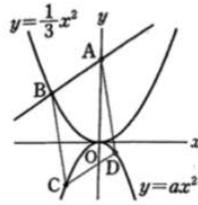
## ★☆ テスト+入試対策

- ① 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に2点A、Bがある。点Aの座標が(-3, 9)、点Bのx座標が1のとき、次の問いに答えなさい。



- ②  $y$  軸上に、P(0, 7)をとるとき、 $\triangle PAB$ の面積を求めなさい。

- ③ 右の図で、Aは  $y$  軸上の点、Bは関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフ上の点C、Dは関数  $y = ax^2$  ( $a$ の定数、 $a < 0$ ) のグラフ上の点である。点Aの  $y$  座標が5、点B、Cの  $x$  座標は、それぞれ-3、-2であり、四角形ABCDは平行四辺形である。このとき、 $a$ の値を求めなさい。



一次関数  
融合問題

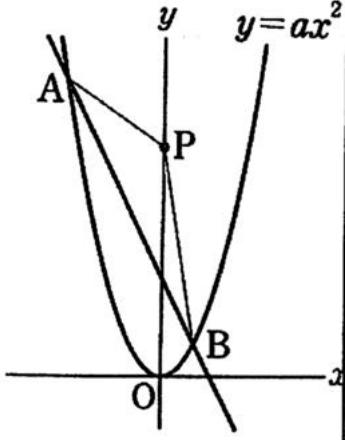
2問

## 4章 二次関数



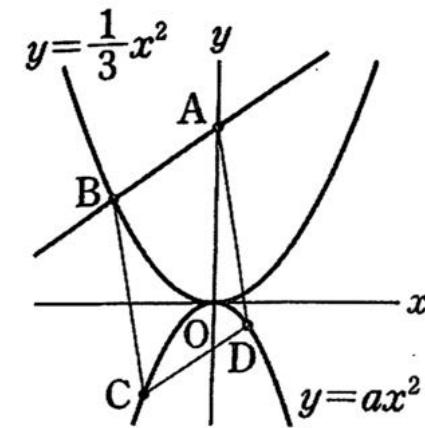
1 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に 2 点 A、B がある。点 A の座標が  $(-3, 9)$ 、点 B の  $x$  座標が 1 のとき、次の問いに答えなさい。

① 直線 AB の式を求めなさい。



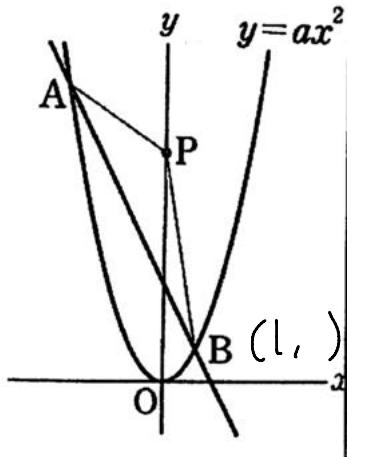
②  $y$  軸上に、P(0, 7)をとるとき、 $\triangle PAB$  の面積を求めなさい。

3 右の図で、A は  $y$  軸上の点、B は関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフ上の点 C、D は関数  $y = ax^2$  ( $a$  の定数、 $a < 0$ ) のグラフ上の点である。点 A の  $y$  座標が 5、点 B、C の  $x$  座標は、それぞれ -3、-2 であり、四角形 ABCD は平行四辺形である。このとき、 $a$  の値を求めなさい。



(-3, 9)

- ① 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A の座標が (-3, 9)、点 B の x 座標が 1 のとき、次の問いに答えなさい。
- ① 直線 AB の式を求めなさい。



全ての点の座標  
を求めることが Start!

### ① AB の式を求める流れ

- ①  $y = ax^2$  は A(-3, 9) を通るので、  
 $9 = a \times (-3)^2 \rightarrow a = 1$  より  $y = x^2$   
よって B(1, 1)。

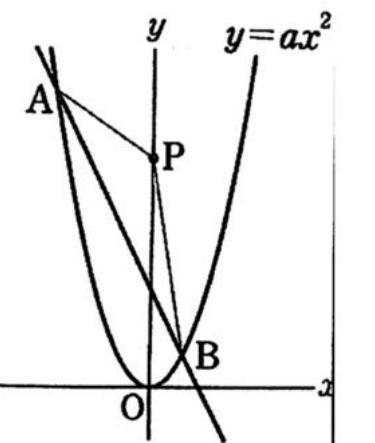
② A(-3, 9), B(1, 1) を通るので  
傾き =  $\frac{1 - 9}{1 - (-3)} = \frac{-8}{4} = -2$

$y = -2x + b$  に (1, 1) を代入し  
 $1 = -2 \times 1 + b \rightarrow b = 3$

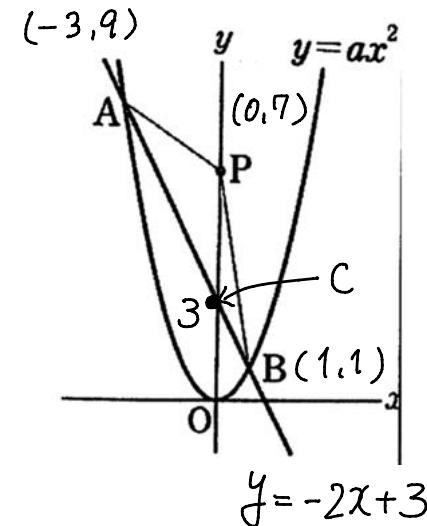
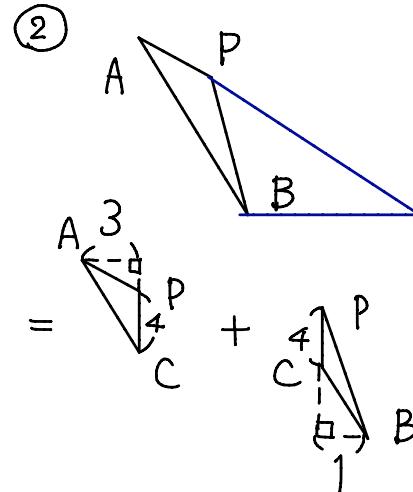
よって  $y = -2x + 3$

① 右の図のように、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A の座標が  $(-3, 9)$ 、点 B の  $x$  座標が 1 のとき、次の問いに答えなさい。

②  $y$  軸上に、P(0, 7) をとるとき、 $\triangle PAB$  の面積を求めなさい。

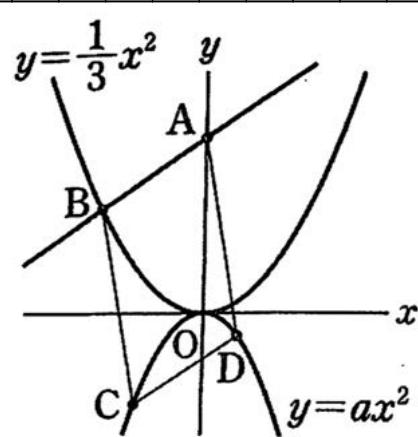


Point  
3辺が斜めの場合は、そのままでは面積が求めづらいので、三角形に分けた！



$$\begin{aligned}
 &= \triangle APC + \triangle BPC \\
 &= PC \times \text{高さ } 3 \times \frac{1}{2} + PC \times \text{高さ } 1 \times \frac{1}{2} \\
 &= 4 \times 3 \times \frac{1}{2} + 4 \times 1 \times \frac{1}{2} \\
 &= 6 + 2 = \underline{\underline{8}}
 \end{aligned}$$

- ③ 右の図で、Aはy軸上の点、Bは関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ のグラフ上の点C、Dは関数 $y=ax^2$ （ $a$ の定数、 $a < 0$ ）のグラフ上の点である。点Aの $y$ 座標が5、点B、Cの $x$ 座標は、それぞれ-3、-2であり、四角形ABCDは平行四辺形である。このとき、 $a$ の値を求めなさい。



③ 問題文より C の $x$ 座標が "-2" なので

$$C(-2, 4a)$$

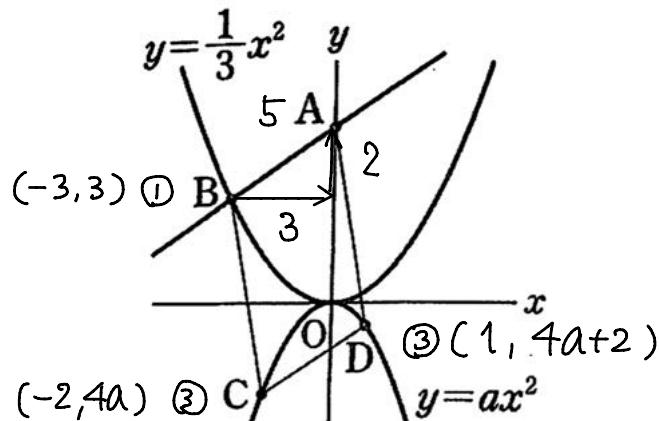
の傾き  $\frac{2}{3}$  なので

$$D(1, 4a+2)$$

$y = ax^2$  に代入し

$$4a+2 = a \times 1^2$$

$$a = -\frac{2}{3}$$



① B の $x$ 座標が "-3" なので

$$y = \frac{1}{3}x^2 \text{ 上の点より } B(-3, 3)$$

② 平行四辺形 ABCD なので

$AB \parallel DC$ 。  $AB$  の傾きは  $\frac{2}{3}$  とわかるので  $CD$  の傾きも  $\frac{2}{3}$ 。